

2011年11月2日

報道関係各位

2つの異なる外観を纏った全38邸の美しきレジデンス、
世田谷区砧に誕生。

「クレヴィア世田谷砧」

小田急線「千歳船橋」駅徒歩11分、「祖師ヶ谷大蔵」駅徒歩13分

伊藤忠都市開発株式会社(東京都港区、社長:辻村 茂)は東京都世田谷区砧二丁目に2つの異なる外観を纏った分譲マンション「クレヴィア世田谷砧」を販売中、モデルルームを公開しております。
本プロジェクトは、東側は面している環八通りに対して「閉ざすデザイン」を前提に独創的な外観デザイン、西側には開放的な眺望が享受できるガラスを多用した透明感あるデザインと、まったく違った印象を与える設計・デザインが特徴的です。



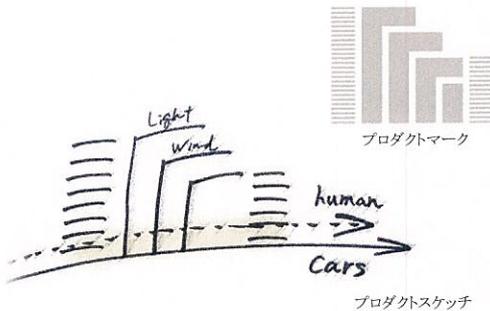
外観(東側)完成予想CG



外観(西側)完成予想CG

1.プロダクトコンセプトは「L-style Facade」。

プロダクトコンセプトに「L-style Facade<エル・スタイル・ファサード>」という発想を採用。それは、太陽や風、車や人の動きを建物に投影した動感あふれる、L型のファサードデザインです。形・色彩の異なる幾つもの「L」を巧みに組み合わせることで、ひととき目に引き印象に残る独創的な住まいを創り上げています。



プロダクトスケッチ



エントランス完成予想CG

2.東と西、2つの異なる外観に秘められた真相

East Face 遮音性に配慮し、環八通りに対する二重の「壁」



■遮音・防犯性に配慮したホテルライクな内廊下。

環八通りの交通騒音や排気ガスを遮断するため、外壁と住戸壁という二重の壁を設置。その間に施した内廊下は、静寂性を与えると同時に五感に訴える高級感を演出しています。また、共用廊下や玄関前で風雨にさらされない快適性。外からの視線を遮るプライバシー性の確保。住戸内への外部音の伝わりを軽減。不審者の侵入を防ぐ防犯性の向上など、心地良い暮らしの環境を整えます。



West Face 世田谷を見晴らす、ここにしかない開放感



■開放感あふれる眺望生活

計画地の西側は、戸建住宅地の良好な住環境を保つために建物の高さ制限や日照などの規制が設けられた用途地域が点在。眺望や開放感を享受しやすいロケーションに位置しています。また、透明なガラス手摺を採用することにより、より開放感あふれる眺望を体感でき、自然光も多く取り入れるメリットがあります。



